

## 第4回 須坂市総合計画審議会専門部会 議事録（要旨）

### 1 会議名

第4回 須坂市総合計画審議会専門部会 交流部会

### 2 開催日・場所

開催日時 平成22年7月22日（木） 午前10時00分から正午  
場所 市役所東庁舎2階 第3委員会室

### 3 出席者

#### (1) 委員

土本俊和 委員（部会長）、勝山敏雄 委員、黒岩七女 委員、  
越信子 委員、返町惇 委員

#### (2) 幹事・担当課

総務部長、市民共創部長、水道局長、総務課長、市民課長、道路河川課長、生活環境課長、エコパーク推進課長、清掃センター所長、生涯学習スポーツ課長、まちづくり課長、まちづくり課推進役、農業委員会事務局次長、人権同和政策課長、中央公民館長、男女共同参画課長

（欠席：まちづくり推進部長、上下水道課長）

#### (3) 事務局

政策推進課長、政策推進課長補佐、政策推進課職員

### 4 配布資料

資料1 第五次須坂市総合計画・将来人口について

資料2 第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト(案)

資料3 第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案(平成22年7月8日版)

資料4 第五次須坂市総合計画・前期基本計画 指標設定表(施策指標・取組み指標)

資料5 第三次国土利用計画（須坂市計画）

資料6 第五次須坂市総合計画 基本構想 将来像案

（資料番号なし）「須高の元気ママ応援マガジン[ペチャクチャ]」

### 5 審議状況（会議事項）

#### (1) 開会

##### 政策推進課長

ただいまから須坂市総合計画審議会専門部会【交流部会】を開会いたします。勝山委員はお見えでありませんが欠席の連絡をいただいていませんので始めさせていただきます。最初に資料の確認をお願いします。

##### 【資料の確認】

土本部会長さんからご挨拶をいただきたいと思いますよろしくお願いします。

## (2) 専門部会長あいさつ

部会長：

暑いが続いています。今回第4回の専門部会ですが、全体会に向けての前段ということもありますので慎重審議をよろしくお願いします。

政策推進課長

それでは審議事項に進ませていただきます。進行を土本部会長様にお願いいたします。

## (3) 審議事項

部会長：

最初に本日第4回の専門部会の会議の位置づけについて説明をお願いします。

事務局：

本日の第4回の専門部会の位置づけ、今日の議題の説明をさせていただきます。本日の専門部会としては最終回として、次回8月3日は全体会を再開します。

国土利用計画については、一足先に計画全体を示します。これまでの理念的な記述部分から今回示します第3の具体的な内容や参考資料の内容までこちらも広範囲となりますがご審議いただきます。

総合計画のご審議では、宿題となっていた各施策の指標をお示しします。指標は具体的な実施内容についての数値をお示ししていますので、細かいご審議になると思います。将来人口についても、これまでのご審議や庁内の検討を踏まえて、根幹となるご審議となります。

本日は、最後の専門部会になりますが、細かい部分から根本的な部分までの広範囲な内容をご審議いただきます。

部会長：

大きなテーマとしては、後ほどありますが、人口のことをどうして行くかご意見をいただければと思います。最初に国土利用計画の須坂市計画の資料5について事務局より説明をお願いいたします。

## ① 国土利用計画（須坂市計画）について

事務局：

こちらについてはこの交流部会を中心にご審議いただいています。本日第3章および参考資料について新たにお示しさせていただく部分を持って計画の全容となります。

【第三次国土利用計画（須坂市計画）（資料5）について説明】

計画内の数字に関する部分は、前回までは53,000人の目標人口を基本として考えていましたが、総合計画とあわせる形で目標年次における人口を50,000人として修正をしています。目標人口の修正に関しては後ほど説明をさせていただきます。

部会長：

目標人口は追って議題としてあがってくるわけですが、資料として次の議題を先取りした形でして、たとえば参考資料の23ページに50,000人と出てきますが、人口については議題の際にご意見いただければと思います。

**委員：**

24ページの1番公共の福祉の優先というところで、地域の自然的、社会的、経済的、歴史的、文化的諸条件に応じて…という部分が、違和感があって、ほかに表現ができなものか。ぱっと見たときにしつこい感じがするのでほかにいい方法がないものか。国語的にはどうか。言っていることわかりますが。

**部会長：**

記憶が定かではありませんが、公共の福祉という概念は憲法にも出ている概念で、それが降りてきて国土利用にも出てくるわけで、公共の福祉を優先させると言うのはいいとしてその後適正な土地利用を推進することを、地域の諸条件に応じてということで、しつこいという諸々の条件とっているわけだから無くてもいいかもしれないが、あまり気にせず、わかるというレベルで理解するならばこれでいいかもしれない。

**委員：**

公共の文書で表現する場合は一般的にはこういう書き方ですか。

**委員：**

今まではどのようになっていますか。

**政策推進課長：**

前回と同じ表現だが、この部分はカッコでくくる形になっています。前回を見るとそれぞれの地域特性（自然・社会・経済・歴史文化等）となっています。

**部会長：**

英語でいうと関係代名詞を使うといいような、修飾語が長くなってしまってますが。

**委員：**

表現そのものがわるいというわけではなく、ほかにもっといい表現方法があったら検討してみたらどうでしょうか。

**総務部長：**

これによって内容が変わってくるということは無いと思いますので、表現がおかしいようでしたら前回のよう形にさせていただいても問題はありません。ほかの市で立っているものもありますし、国の指示もありますので、参考にして、直すようなら直します。根本的には考え方は変えないということでお願いします。

**部会長：**

あまりわかっていなくていけません、いわゆる土砂新法、正式な名前は忘れたが、災害地域をあらかじめ線を引いて家を建てられなくするとか、担当は長野県のようなのですが、ご存知の方いましたら。県が単独で進めてまだ市には降りてきていないか。

**まちづくり課長：**

建設事務所で平成20年に須坂市の土砂災害警戒区域だとか急傾斜地についてそれぞれ危険箇所を指定して各地区の説明会を行ってます。それにより、危険区域の中での開発は許可が要らなかったところが必要になるとか、建築確認が必要になるとか、今後の土地利用というより建築の規制という形になってくると思います。そういう指導は行っていくようになっていきます。

**部会長：**

24ページ2番の土地利用に関する法律の適正な運用の2行目、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に含まれてくるという流れですね。

それと、用語の解説が後ろにあり、脚注がページの足元に書かれているが、たとえばライフラインで脚注では、説明しているが用語解説では、ライフラインの多重化、という説明で対応していない。揃えていいと思う。本文で脚注するのはよいが、それを資料でまとめて説明する場合は概念があまり散らばらないように。ライフラインといわれて、25ページの下を見ても少しよくわからない。多重化も入れてようやくわかる。

**事務局：**

揃えて精度を高めます。

**部会長：**

そのほか全体的にいかがですか。全体会議に臨みたいかと思いますがよろしければ、進めさせていただきます。

**部会長：**

- ② 「第五次須坂市総合計画・将来人口について」
- ③ 「第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト案」

「第五次須坂市総合計画・将来人口について」と関連する（2）の「第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト案」について一括して、事務局から説明をお願いいたします。資料は事前に送付していただいておりますので、説明は簡単をお願いいたします。不明な点やご意見などは、説明終了後をお願いいたします。

**事務局：**

それでは、（1）「第五次須坂市総合計画・将来人口」及び「第五次須坂市総合計画・前期重点プロジェクト案」につきまして、資料に沿って一括して説明させていただきます。

お手元の資料1と2及び資料2の補足資料をもとに説明いたします。

## 【事務局より 資料説明】

### 部会長：

特に将来人口についてですが、基本構想では将来人口を述べず、前期重点プロジェクトで述べるということによろしいかどうか。もうひとつは53,000人だった目標人口を50,000人に変更し、あまり背伸びせず、とは言いながら50,000人でもかなり頑張らなければいけない、という内容で、人口について、あるいは前期重点プロジェクトで欠けている内容がありましたらご指摘をお願いします。

### 委員：

最初53,000人という目標人口をあげたときは一市民として、大変だな、大丈夫かなという気がしましたが、50,000人に修正していただいたことでほっとするというかやればできるのではという安堵感がでてよかったですと思いました。須坂市外の観光ですが、その方法として、パンフレット発送757件を1,000件にするという目標だが、どんな形のパンフレットの使い方をしているのかお聞かせいただきたい。今までの経過でかまいません。

### 事務局：

こちら商業観光課から施策の指標として提示したもので、詳細は不明ですあ存じませんが、観光協会を通じて発走していますので、PRする機会や市長の出張の際出張先で配布したり産業振興部以外の職員でも出張等で他市に行く際にはパンフレットを持っていく、などの積み上げで今後は増加していきたいという考えであげています。

### 委員：

実は須坂市内の住民の方が市外の方との付き合いがありますね、市長はもちろんですが、先ほど人材を育てようという部分で高齢者も含めよういわれたが、自分の行動範囲の中で、須坂市外に行き、知っている人に紹介すると結構乗ってくるものですから、そういう人材に、PRの輪を広げて、須坂市民がPRの人材だということを考えていただければ、もっと広がっていくと思います。実際自分でいろいろ出かけていき、須坂はこうだ、という、今度行ってみたい、といわれるから、架空ではなく実践につながるといい、そういうところを活用していただければ、と思います。

### 事務局：

ありがとうございます。ぜひ、市民も広報者、という取り組み内容を記述の中に入れるか、施策のほうで述べるようにするか、そういう考え方が含まれていなかったので、入れていきたいと思います。

### 部会長：

2年位前に飯山で人口にかかわる委員会をやったが、市長が新幹線も来るので大分伸びるような原案だったが、自分も含めてほかの人もあまり無理なことを言っているので、議論して目標人口をだいぶ低い、何とかこのくらいだろうというところで落ち着かせた。

あまり無理がある計画だといろいろ破綻が来るだろうし、たとえばイギリスで言うと70年代にかなりインド系の移民を入れ、町によっては40%くらいが移民の町もあるが、それが日本の風土に合うかという点とまたなかなか時間がかかる点があります。無理すると、問題が出てきて、かえって悪くなったということもあるので、すでに須坂でいい環境ができてますので、人口が少し減ったとしても、うまくやっていけるだろうというところはあると思います。といいながら頑張らなければいけないということも資料で出てきているかと思います。

保育園の施設整備完了数が3ページに出ているが、効率保育園8園というのは統合した後の数字で8とあるのか。

**事務局：**

修正しておりませんが、現状値0園というのはすでに日野保育園と東部保育園が統合して整備されていますので、現状が2園です。目標値に8とあるがそれを足した10となります。10は統合を含めて整備をするという数です。

**部会長：**

具体的に施設整備の内容はどこを見ればいいのか。

**事務局：**

資料3前期基本計画原案の中です。ただ交流部会の担当範囲ではありません。詳しい内容は保育園整備数の具体的な施策内容は資料3の20ページの施策9、子育て環境の整備の施策指標を重点プロジェクトに転記をしています。ほかの施策も同様です。公立保育園の整備数について主な取り組みは下段の、保育サービスの充実、という部分に保育所運営審議会の答申を尊重した施設整備を進めます、の取り組み内容に基づいて施策の指標は入れています。

**部会長：**

具体的には須坂市保育所運営審議会の答申を尊重した整備計画ということですね。また何かあれば戻れますので、次の審議事項4に進みます。

**④ 第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案修正について**

**部会長：**

次の（3）第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案修正について、事務局から当部会の担当部分と共通部分について説明をお願いいたします。

**事務局：**

それでは、資料3 第五次須坂市総合計画・前期基本計画原案修正につきまして、資料に沿って説明させていただきます。前回までご審議いただいている内容ですので、変更追加の部分を中心にかいつまんで説明させていただきます。

資料4につきましては、施策指標と取組み指標のみを抜粋した一覧です。

お手元の資料3をもとに説明いたします。

【事務局より 資料説明】

**部会長：**

ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたら、お願いいたします。

幅広い内容ですが、指標を立てて将来計画を立てるということですので、指標の内容でわかりにくい点や不足している点などありましたら、あるいは、あるべき姿の達成のための具体的な施策になっているかどうか、117人会議や各種調査の市民の意見が反映されているかどうか、お願いします。若干誤字脱字等ありますけれどもその辺はつめていただきます。

**委員：**

36ページ、環境に関して、今は市民がもっと意識を持たないといけない状況が多い。環境を守る学習会の開催、定期的に学習の機会を提供します、ということですが、私の町では今まで無かったが、これは新しく盛り込んでいただいたものですか。今までは定期的には行われていなかったのですよね。

**生活環境課長：**

エコ探検隊とか、申し込みがあり出前講座等という部分はあるが、私どもから定期的に学習会を企画してやっていくという部分が無かったので、やっていきたいということです。

**委員：**

1年の中でエコ探検隊のように定期的にやるということですか。

**生活環境課長：**

年毎の定期は今までであったと思いますが、もう少し細かく定期的なものをしていくということです。

**委員：**

勘違いしていましたが、各区の段階でたとえば同和教育のような学習会を入れていただきたいという要望ですが、無理でしょうか。

**生活環境課長：**

それ以外にもあると思うので、まだ具体的には決まっていないが、今言われたように町ごとにやってみようとか地域公民館単位でやってみようとかということから始めて、環境に対する意識が高まってきておりもっと高まっていくと思いますので、それにあわせて必要な学習会を開催していきたい。

**委員：**

住民みんなが理解することが大事だと思います。環境のことを知るということは日常のことですから、町ごとに、年に1回でもいいですからやってほしいというのが希望としてあります。

**部会長：**

具体的には、36ページ下の参加者数ということで、指標を設けていますね。

**生活環境課長：**

もう少し具体的な記述ができるかどうか検討します。

**部会長：**

学習会というと、希望を募って志のある人が参加するというのが多いですが、裾野を広げるということで、今のご意見のように各区とかもう少し細かいところに下ろしていくということかと思しますのでよろしくお願いします。

44ページ45ページですが、下から2行目、伝統芸能保存団で、体が抜けている。45ページで市民団体のつながり強化ということで伝統芸能団体ということで、保存、が抜けていたり、読み聞かせ団体というのが、44ページでは読書活動団体となっている、この辺の揃えないほうがいいという意味合いなのか、検討していただければと思います。

それと、進めます、というのはひらがなでひらいていますが、親しみやすくわかりやすくということで、どこまでやるのか検討してください。

**事務局：**

できるだけわかりやすい言葉で記述していきたいと考えていまして、進めます、行います、はひらがなで記述しています。この後、(6) デザインのアドバイザーの話の中でも説明させていただきますが市民の方と一緒に、レイアウトだけではなく、言い回しもわかりやすいように、アドバイザーの方に相談して、統一したいと思います。

**部会長：**

交流部会の部分と共通部分、両方見ていかがでしょうか。

51ページですが、歴史的建造物を活用した新たな施設数ということで、新たに5件ということですが、この施設は公共施設を指しているのか、民間で言うと、味噌や酒を造っている方は土蔵を使ったりしているので数え切れない数になる。その辺のどういう施設を目標にして5件と設定しているのかお伺いします。

**まちづくり課長：**

現在昭和63年に行いました、伝統的建造物群の保存対策調査で対象となりました市内に200程度ある蔵造りの建物、その調査で聞き取りを行う中で歴史的な建造物は残すだけではなくてそれを活用していくという方向で今までも蔵の町並みキャンパス等やっ

てきていますが、貸してもいいとか、活用してもいいというアンケート項目の中で、OKであるという建物に関しては、行政だけではなく民間にも活用していただくことも検討しています。新たな5件というのは、現在利活用されていない新たに活用されたケースが5件という目標を定めています。

**部会長：**

広い意味で空き家みたいなものの歴史的建造物の5件ということですね。

**まちづくり課長：**

一部使っていない部分、部屋があっても、利活用できるのであれば、1件と考えています。

**部会長：**

床のレベルで使っているかいなか調べて新たに5件ということですね。

次に進ませていただきます。

## ⑤ その他

**部会長：**

審議事項(5) その他について、「資料6 基本構想【将来像】について」と本日追加しました「須高の元気ママ応援マガジン[ペチャクチャ]」につきまして事務局から説明をお願いいたします。

**事務局：**

それでは、(5) その他としまして、資料6及び「ペチャクチャ」の説明をさせていただきます。

資料6 基本構想【将来像】について

現状案として示している将来像は、案1のものです。

将来像についてまだ決まっていないため、他市の将来像についてまとめたものと、事務局案を説明します。次回8月3日の全体会時に将来像を決めたいと考えていますので、事前配付資料として提示します。

「ペチャクチャ」について

総合計画と国土利用計画を分かりやすく見やすいものとするために、デザインアドバイザーとしてこのフリーペーパーの編集者にサポートしていただいていることを説明します。

行政の視点ではない、市民のみなさんの目線で見たいと考えています。

**部会長：**

ご意見・ご質問ありましたら、お願いします。

**返町委員：**

資料6、案1から案25までありますね、このうち案1が今のところの案ですね。後のものは参考でということですか。

**事務局：**

参考です。説明が作れるもの、思いついたもの、ほかの自治体の例を参考としたものなどです。

**返町委員：**

いろいろ案がありますが、この中から選べということですか、参考ということですか。そちらで推薦するのは案1ということですね。

**事務局：**

現時点で案1となっています。ただ、それに従ってくださいとはまったくいいませんし、これを全部反映してほしいということでもありません。委員の皆さんのご意見を出していただく中で、決めていきたいと考えております。

**部会長：**

これだと縦書きですが、横書きですよ。

**事務局：**

今資料3でお示ししている構成になると思います。それぞれの基本計画の内容ですと、施策番号、施策タイトルがあり、施策のあるべき姿、現状・課題、市民の皆さんの意見、今後の取り組み、取り組みの指標、を横書きで構成すると思います。

**部会長：**

数字が縦書きだと見づらくなるので横書きがいいと思います。

審議事項は以上ですが、全体を通してご意見、ご質問はありますでしょうか。

なければ本日の審議事項は以上といたします。以降は事務局でお願いいたします。

#### (4) 今後の予定

**政策推進課長：**

専門部会は本日が最後で、次回は第4回全体会となります。

すでに日程調整させていただきまして、通知しましたとおり8月3日火曜日の午後1時30分から東庁舎3階 第4委員会室にて開催させていただきます。

今回の専門部会でのご意見を反映し、計画の全体調整をした内容を第4回全体会で審議していただき、その内容にて9月にパブリックコメントをおこなう予定でおります。

(5) その他

政策推進課長：

事務局からは特にございませませんが、ご出席の皆様から何かございますでしょうか。  
以上となります。  
ありがとうございました。

6 閉会

終了 午後12時